

## 授業科目

## 救急救命活動基本実習II

担当教員名 竹井 豊、神藏 貴久、山内 一、大松 健太郎、安達 哲浩	対象学年	1	対象学科	救急
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	3	時間数	135

## ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	◎	◎

## 授業の概要

救急救命士は、限られた人員であらゆる症例に対して迅速かつ正確な応急処置を行うことが求められる。そのため、個々の状況を把握し、自身が行うべき役割を認識した上で、合理的な隊連携活動を行うことが必要となる。

本実習では、救急救命活動基本実習Iを発展させ、救急現場を想定した状況下において、傷病者を観察・評価し、基本的救急処置を行うまでを想定した内容を実習する。

## 授業の目的

救急救命士は、限られた人員であらゆる症例に対して迅速かつ正確な応急処置を行うことが求められる。そのため、個々の状況を把握し、自身が行うべき役割を認識した上で、合理的な隊連携活動を行うことが必要となる。

本実習では、救急救命活動基本実習Iを発展させ、救急現場を想定した状況下において、傷病者を観察・評価し、基本的救急処置を行うまでを想定した内容を実習授業により修得する。

## 学習目標

1. 救急救命処置に必要な資機材の取り扱い技術を修得する。
2. 救急活動における基本的な観察と処置の知識と技術を修得する。
3. 傷病者の体位管理の技術を修得する。
4. 傷病者の搬出・搬送技術を修得する。
5. 救急現場を想定した状況下で救急活動を行える知識と技術を修得する。

## 授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	気道管理1（用手気道確保、口腔・鼻腔エアウェイ、吸引）	実習	竹井 豊、神藏 貴久、山内 一、大松 健太郎、安達 哲浩 他
2	気道管理2（聴診、血中酸素飽和濃度、酸素投与）	実習	竹井 豊、神藏 貴久、山内 一、大松 健太郎、安達 哲浩 他
3	循環観察（血圧・心電図測定）	実習	竹井 豊、神藏 貴久、山内 一、大松 健太郎、安達 哲浩 他
4	救急活動シミュレーション1（呼吸困難1）	実習	竹井 豊、神藏 貴久、山内 一、大松 健太郎、安達 哲浩 他
5	救急活動シミュレーション2（胸痛1）	実習	竹井 豊、神藏 貴久、山内 一、大松 健太郎、安達 哲浩 他
6	救急活動シミュレーション3（効果測定1）	実習	竹井 豊、神藏 貴久、山内 一、大松 健太郎、安達 哲浩 他
7	体位管理	実習	竹井 豊、神藏 貴久、山内 一、大松 健太郎、安達 哲浩 他
8	徒手搬送	実習	竹井 豊、神藏 貴久、山内 一、大松 健太郎、安達 哲浩 他
9	資器材を用いた搬送1（布担架、ストレッチャー）	実習	竹井 豊、神藏 貴久、山内 一、大松 健太郎、安達 哲浩 他
10	資器材を用いた搬送2（ストレッチャー）	実習	竹井 豊、神藏 貴久、山内 一、大松 健太郎、安達 哲浩 他
11	資器材を用いた搬送3（車内収容、車外搬出）	実習	竹井 豊、神藏 貴久、山内 一、大松 健太郎、安達 哲浩 他
12	救急活動シミュレーション4（呼吸困難2）	実習	竹井 豊、神藏 貴久、山内 一、大松 健太郎、安達 哲浩 他
13	救急活動シミュレーション5（胸痛2）	実習	竹井 豊、神藏 貴久、山内 一、大松 健太郎、安達 哲浩 他

14	救急活動シミュレーション6 (効果測定2)	実習	竹井 豊、神藏 貴久、山内 一、大松 健太郎、安達 哲浩 他
15	搬送途上の救急活動	実習	竹井 豊、神藏 貴久、山内 一、大松 健太郎、安達 哲浩 他
16-60	救急救命活動基本II	実習	竹井 豊、神藏 貴久、山内 一、大松 健太郎、安達 哲浩 他
61-68	OSCE (シミュレーションまとめ)	実習	竹井 豊、神藏 貴久、山内 一、大松 健太郎、安達 哲浩 他

### 使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	改訂第9版 救急救命士標準テキスト 上巻	救急救命士標準テキスト編集委員会	へるす出版	2015年	10,584円	1年次購入済
	改訂第9版 救急救命士標準テキスト 下巻	救急救命士標準テキスト編集委員会	へるす出版	2015年	10,584円	1年次購入済
参考書						
その他の資料	必要に応じて参考資料を適宜配布する。					

### 評価方法

- 1.実技試験において規定の到達度をクリアすること。
- 2.必要に応じてレポートを課す。期限内にレポート提出ができない場合は評価点より減点する。
- 3.試験が不合格の場合は1回のみ再試験を行なう。

### 履修上の留意点

各回の実習とも教科書の該当箇所を熟読し反復練習すること。

以下に挙げる場合は、科目試験の判定を放棄したものとみなす。

- 1.病気、怪我などの身体的理由（要診断書）または適正な理由（要担当教員許可）が無く欠席または遅刻をした場合。
- 2.授業態度不良と判断された場合。

### オフィスアワー・連絡先

授業開始時に担当教員より連絡する。